

業務デザイナー機能説明書

SAML 認証設定編

目次

SAML 認証設定	3
SAML とは	3
SAML 認証設定の流れ	4
SAML 認証設定画面	5

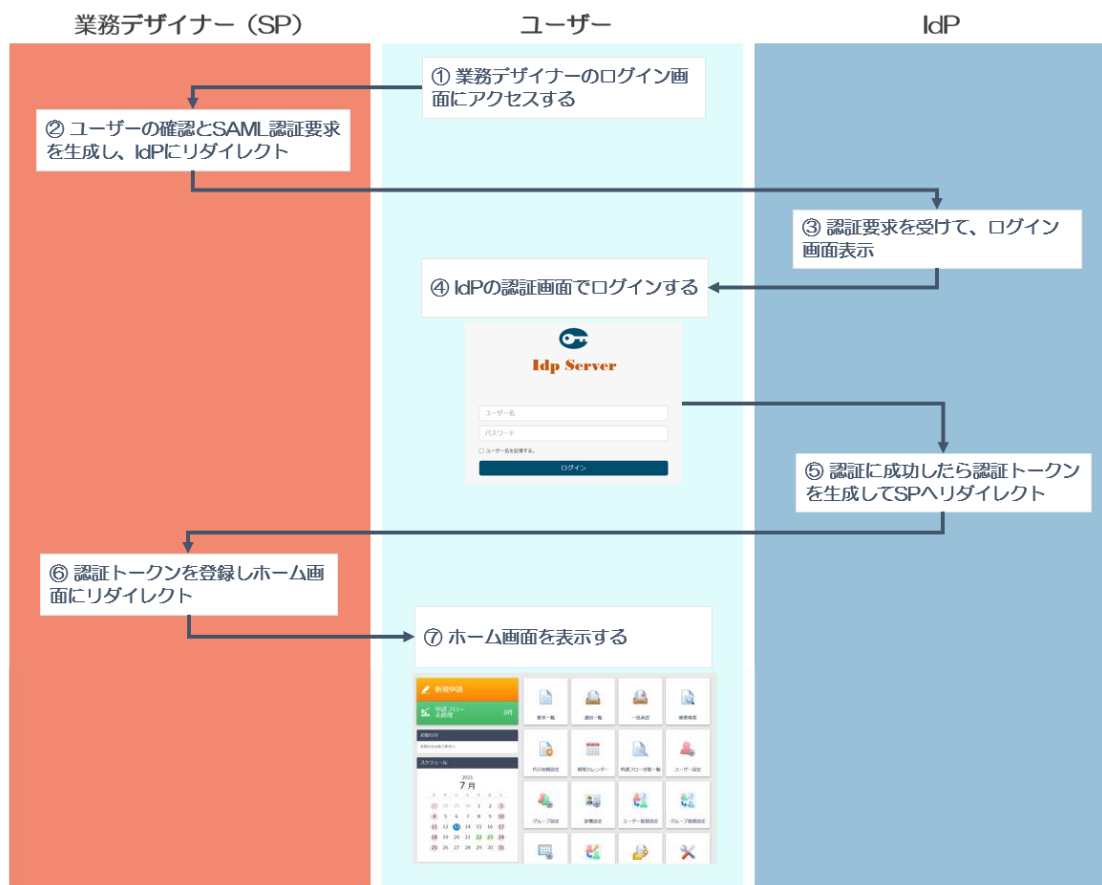
SAML 認証設定

業務デザイナーを SP（サービスプロバイダ）として SAML を利用した認証を行う場合に、設定を行う機能です。SAML 認証を有効にする場合の、SP と IdP（Identity Provider）の設定を説明します。なお、本機能は SAML 認証オプションを導入している場合のみ利用することができます。

SAML とは

SAML とは Security Assertion Markup Language の略称で、OASIS3 によって策定された異なるセキュリティドメイン間で、認証情報を連携するための XML ベースの標準仕様です。業務デザイナーを SP として IdP と連携させることで、認証サーバーに 1 度ログインするとシングルサインオンで業務デザイナーを利用することができます。

【SAML 認証による業務デザイナーへのアクセスイメージ】

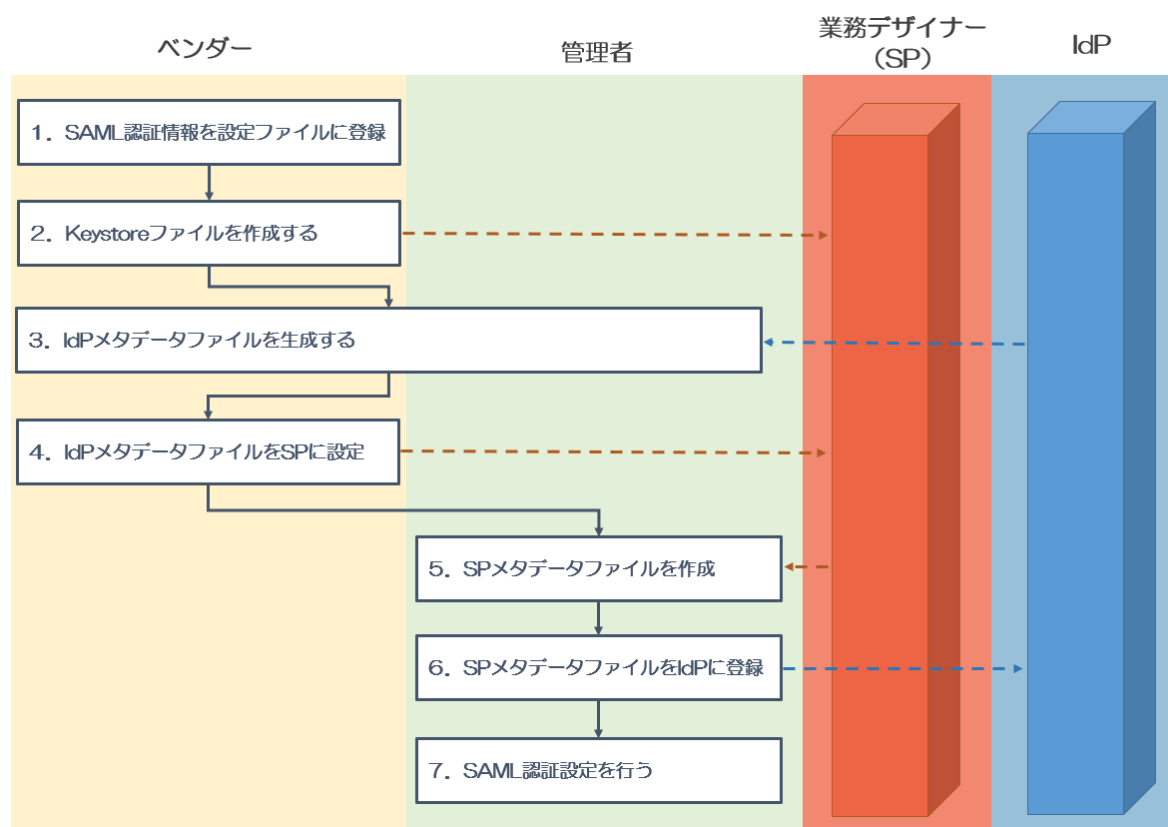


※SP と IdP 内の動きは自動的に行われる為、ユーザーは①④⑦の流れとなります。

SAML 認証設定の流れ

SAML 認証を有効にするには、業務デザイナー（SP）と IdP を連携するための設定をそれぞれで行う必要があります。

【SAML 認証設定の流れ】



Step1「SAML 認証情報を設定ファイルに登録」から Step4「IdP メタデータファイルを SP に設定」まではベンダーによる SP への設定作業となるため、具体的な設定方法は割愛いたします。Step5「SP メタデータファイルを生成」以降の設定方法を次頁より説明します。

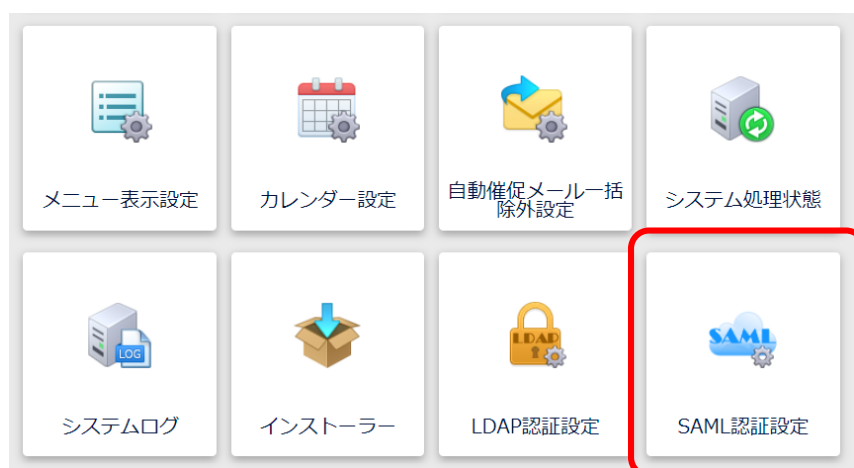
SAML 認証設定画面

前提条件として Step1 「SAML 認証情報を設定ファイルに登録」 から Step4 「IdP メタデータファイルを SP に設定」 については設定済みとし、Step5 「SP メタデータファイルを生成」 以降の工程を説明します。

1. Step5 「SP メタデータファイルを生成」

1-1. ホーム画面の [SAML 認証設定] ボタンをクリックして SAML 認証設定画面に遷移する

【ホーム画面】



【SAML 認証設定画面】

SAML 認証情報として設定されている内容が初期表示されます。

The image shows the 'SAML認証設定' (SAML Authentication Settings) screen. At the top, there's a header 'SAML認証設定'. Below it, there are four numbered callouts: ① points to a toggle switch for 'SAML認証設定*' (SAML Authentication Settings*) with options 'なし' (None) and 'あり' (Yes); ② points to the 'SP識別ID' (SP Identifier ID) field with the value 'http://192.168.16.24:8080/testbdSpEntityId'; ③ points to the '認証トークン有効時間 (秒)' (Authentication Token Validity Time (Seconds)) field with the value '3600'; and ④ points to the 'SPメタデータダウンロード' (SP Metadata Download) button. There is also a '設定' (Settings) button.

【項目の説明】


No.	項目名	型	桁数	説明
1	SAML 認証設定	-	-	SAML 認証設定の使用有無を選択します。
2	SP 識別 ID	-	-	SAML 認証設定ファイルに設定している SP 認識 ID が表示されます。
3	認証トークン有効時間 (秒)	-	-	SAML 認証設定ファイルに設定している認証トークン有効時間 (秒) が表示されます。
4	SP メタデータダウンロード	-	-	クリックすると、SP メタデータファイルをダウンロードすることができます。

1-2. [SP メタデータダウンロード] ボタンをクリックする

[SP メタデータダウンロード] ボタンをクリックして、SP メタデータファイルをダウンロードしてください。

ポイント SP メタデータダウンロードボタンの表示について

SAML 認証設定画面を表示時に SP 認識 ID、認証トークン有効時間（秒）のどちらかが設定されていない場合 [SP メタデータダウンロード] ボタンが無効の状態が表示されます。



2. Step6 「SP メタデータファイルを IdP に登録」

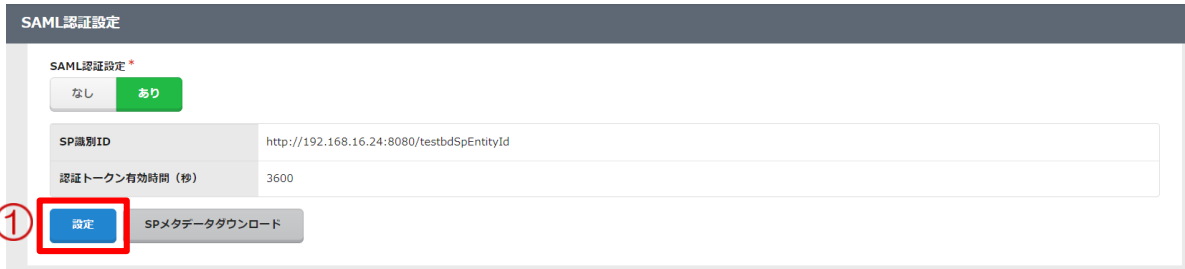
1-2 でダウンロードした SP メタデータファイルを IdP 側にて SP 登録してください。

※IdP 側への SP 登録の方法についてはご利用の IdP の操作方法をご確認ください。

3. Step7 「SAML 認証設定を行う」

SAML 認証設定で“あり”を選択し [設定] ボタン（下図①）をクリックすると確認ダイアログが表示されます。

3-1. [設定] ボタンをクリックする



確認ダイアログが表示され、[はい] をクリックすると SAML 認証設定の処理が実行され、成功すると完了メッセージが表示されます。

書 名：業務デザイナー 機能説明書（SAML 認証設定編）

発行元：株式会社ユニオンシンク

発行日：2021 年 10 月 1 日

©2021 UnionThink CO.,LTD.